

# ごみの山が緑の多目的広場に

かつてのごみ問題の象徴ともいえる旧最終処分場。その管理のあり方をめぐって、市のごみ政策を大きく転換するきっかけとなったこの施設は、今年7月、こども達の歓声がこだまする緑あふれるスポーツ広場に生まれ変わりました。



## 市が抱えたごみ問題

以前、市では、焼却能力を超えるごみに対応できず、やむなく焼却できなかった「燃やすごみ」を、そのまま旧最終処分場(南風原町大名)へ埋立処理をしていました。そのため、生ごみや有害ごみから発生する悪臭や汚水・人工の大量発生などの問題を引き起こし、周辺住民に多大な迷惑をかけていました。

旧最終処分場の使用期限(平成十四年十二月)が迫るなか、先送りが許されないうこの問題を、市は最重要課題と位置付けました。周辺住民との話し合いを重ね、使用期限延長への理解をいただきながら、他市への委託焼却・汚水処理施設の設置、さらに市民全体でこの問題を共有し、ゴミ減量に向けた分別の徹底、門口収集・ごみ袋の有料化を実施するなど、問題解決に向け精力的に取り組んできました。

平成十八年四月には、新焼却施設「那覇・南風原クリーンセンター」が完成し、翌十九年四月、県内では初めての廃棄物海面処分場(海面を埋め立てて廃棄物を処分する)「那覇工「アイランド」」の供用開始にこぎつきました。

平成十九年十月、旧最終処分場は埋め立てを終了し、その後、安全対策工事や芝生工事などの整備を重ね、今ではかつての面影を残さない、緑あふれる多目的スポーツ広場へと生まれ変わりました。

## 愛される広場へ

太陽の日差しを浴びながらスポーツに汗を流し、明日を担う子どもたちが健全に育成することを願って、この広場を「ちゅうらティーダスポーツ広場」と名付けました。

七月二十八日には、オープン記念のジュニアサッカー大会を開催。市内の少年少女サッカーチームは、全面芝生張りの広々とした広場で、思いっきりプレーを楽しみました。

広場は、一般用のサッカーコートが二面、ジュニア用が二面設置可能で、フットサル、野球、グラウンドゴルフなどにも対応できます。

市内の小・中学校には、サッカーなどの公認の広さが確保できる運動場が少ないことから、この有効利用された広場が、みんなに愛され、地球環境を考える憩いの場となることを願っています。

## 広場の利用について

受付は、利用月の前月から可能です。直接、クリーン推進課(クリーンセンター隣り)の窓口で「使用承認申請書」を提出してください。

石嶺JFC 4学年キャプテン / 岸本 大和さん(石嶺小4年生)

いつも土のグラウンドで練習や試合をしていますが、この広場は全面芝生でサッカーボールもけりやすい、いいグラウンドだと思います。またここでプレーしたいです。



那覇サッカー協会関係者 我那覇 守さん



現在市内には34~35チームの少年少女サッカーチームがあって、練習や試合のために小学校校舎を利用させてもらっていますが、学校の行事や他のスポーツ団体も利用しているため、場所を確保するのがとても大変です。

このような施設が出来て、とても嬉しいです。また、全面芝生のグラウンドは県内でもなかなか無いし、駐車場も確保されているのでとても便利だと感じました。

今後も楽しく広場を利用しようと思います。



【お問い合わせ】クリーン推進課 / 南風原町字新川650番地 管理棟2階 / ☎889-3567

## 始めよう エコオフィス

市では、「那覇市エコオフィス計画」を策定し、職場で出来るエコ活動を進めています。あなたも、職場でできる活動を始めませんか。

下の表は、平成21年度を基準とした、平成23年度の、主に市役所庁舎で使うエネルギーの使用実績と、それに伴って出てくるCO2などの温室効果ガスの量です。

### 【市役所での取り組み】

- 再利用できるものは再利用し、ごみ減量に努める
- 昼休み時は、業務に支障がない範囲で消灯する
- 冷房効率を上げるためにブラインドを閉める
- トイレや給湯室など、こまめに電気を消す
- 使用済み封筒を再利用する

項目	温室効果ガス (kg-CO2)	温室効果ガス算定基礎項目							その他の資源等		
		電気 (kwh)	ガソリン (ℓ)	軽油 (ℓ)	都市ガス (m)	LPガス (kg)	灯油 (kg)	A重油 (kg)	水 (m)	紙 (㎡)	ごみ (kg)
H23	25,198,053	24,288,383	180,439	74,533	158,065	28,532	198,121	393,802	639,179	89,755	871,958
H21	25,977,577	25,003,894	169,136	100,462	119,760	32,910	194,237	404,398	631,192	93,985	1,246,830
削減率	-3.0%	-2.9%	6.7%	-25.8%	32.0%	-13.3%	2.0%	-2.6%	1.3%	-4.5%	-30.1%

※第3期実施計画の基準年度であるH21年度、H23年度の実績と比較したものの

【お問い合わせ】環境政策課企画・ISOグループ / ☎951-3231

## あなたの省エネ活動を宣言する「エコ宣言」と、その他「エコアイデア」を募集します。

省エネ生活していますか?自分にできる活動を1つでも見つけ、毎日実行してみましょう。エコ活動を実践する70世帯に、抽選でLED電球をプレゼントします。

【申し込み】9月30日(日)(消印有効)「地球おんだんか対策カレンダー 省エネエコライフ」巻末の応募用往復はがきで応募ください。

\*市各機関やモノレール駅で配布しています

【お問い合わせ】地球温暖化対策推進室 ☎951-3392



## 太陽光発電システムの設置費用を補助します



【補助金額】対象システム1kwあたり3万円(上限5万円)

【対象】市内の自ら居住する住宅。その他要件がありますので、お問い合わせください。

【申し込み】9月3日(月)~

\*先着順。予算が無くなり次第受付終了となります。

【お問い合わせ】地球温暖化対策推進室 ☎951-3392